



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 近畿車輛株式会社

コード番号 7122

URL <https://www.kinkisharyo.co.jp>

代表者（役職名） 代表取締役社長

（氏名） 吉川 富雄

問合せ先責任者（役職名） 経理部長

（氏名） 宮本 悟

（TEL） 06-6746-5231

半期報告書提出予定日 2024年11月13日

配当支払開始予定日

—

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	13,588	△15.5	343	△79.0	19	△99.2	7	△99.6
2024年3月期中間期	16,071	△2.6	1,637	844.1	2,322	185.9	1,894	138.9

（注）包括利益 2025年3月期中間期 2,227百万円（△34.8%） 2024年3月期中間期 3,415百万円（36.9%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	1.15	—
2024年3月期中間期	275.26	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期中間期	59,121	34,384	58.2	4,997.34
2024年3月期	59,557	32,501	54.6	4,723.52

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 34,384百万円 2024年3月期 32,501百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	50.00	50.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,000	△25.8	100	△97.7	100	△98.0	100	△97.7	14.53

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年3月期中間期	6,908,359株	2024年3月期	6,908,359株
2025年3月期中間期	27,786株	2024年3月期	27,675株
2025年3月期中間期	6,880,626株	2024年3月期中間期	6,880,974株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (中間期)

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 当中間期の経営成績の概況	P. 2
(2) 当中間期の財政状態の概況	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 中間連結貸借対照表	P. 3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	P. 5
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(セグメント情報等)	P. 7
3. その他	P. 8
生産、受注及び販売の状況	P. 8

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間の当社グループ(当社及び連結子会社)における業績は、売上高が135億8千8百万円(前年同期売上高160億7千1百万円)と前年同期と比べ24億8千3百万円の減収となりました。営業利益は3億4千3百万円(前年同期営業利益16億3千7百万円)と前年同期と比べ12億9千3百万円の減益となりました。経常利益は1千9百万円(前年同期経常利益23億2千2百万円)と前年同期と比べ23億3百万円の減益となりました。以上の結果、親会社株主に帰属する中間純利益は7百万円(前年同期親会社株主に帰属する中間純利益18億9千4百万円)と前年同期と比べ18億8千6百万円の減益となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①鉄道車両関連事業

西日本旅客鉄道株式会社向電車、近畿日本鉄道株式会社向電車及びロサンゼルス郡都市交通局のLRV改造工事等により、売上高は131億7千9百万円(前年同期売上高156億6千2百万円)と前年同期と比べ24億8千2百万円の減収となりました。営業利益は6億円(前年同期営業利益19億1百万円)と前年同期と比べ13億1百万円の減益となりました。

②不動産賃貸事業

東大阪商業施設及び所沢商業施設を中心に売上高は4億8百万円(前年同期売上高4億8百万円)となりました。営業利益は3億5千4百万円(前年同期営業利益3億5千6百万円)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産)

当中間連結会計期間末の資産合計は、591億2千1百万円(前連結会計年度末595億5千7百万円)と前連結会計年度末と比べ4億3千5百万円の減少となりました。流動資産は、402億5千万円(前連結会計年度末404億3千9百万円)と前連結会計年度末と比べ1億8千9百万円の減少となりました。固定資産は、188億7千1百万円(前連結会計年度末191億1千7百万円)と前連結会計年度末と比べ2億4千6百万円の減少となりました。

(負債)

当中間連結会計期間末の負債合計は、247億3千6百万円(前連結会計年度末270億5千6百万円)と前連結会計年度末と比べ23億1千9百万円の減少となりました。流動負債は主に未払法人税等及び短期借入金の減少により、185億5千2百万円(前連結会計年度末208億9百万円)と前連結会計年度末と比べ22億5千7百万円の減少となりました。固定負債は、61億8千4百万円(前連結会計年度末62億4千6百万円)と前連結会計年度末と比べ6千1百万円の減少となりました。

(純資産)

当中間連結会計期間末の純資産合計は、343億8千4百万円(前連結会計年度末325億1百万円)と前連結会計年度末と比べ18億8千3百万円の増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年5月13日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,725	5,748
受取手形、売掛金及び契約資産	14,846	11,962
仕掛品	12,125	17,955
原材料及び貯蔵品	438	572
その他	1,330	4,010
貸倒引当金	△27	—
流動資産合計	40,439	40,250
固定資産		
有形固定資産	11,544	11,830
無形固定資産	259	231
投資その他の資産		
投資有価証券	7,146	6,609
その他	171	204
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	7,314	6,810
固定資産合計	19,117	18,871
資産合計	59,557	59,121

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,169	5,915
短期借入金	500	—
1年内返済予定の長期借入金	3,000	3,000
未払法人税等	679	55
契約負債	5,654	5,331
賞与引当金	367	433
製品保証引当金	275	177
受注損失引当金	937	656
その他	4,224	2,982
流動負債合計	20,809	18,552
固定負債		
退職給付に係る負債	2,847	2,840
その他	3,398	3,343
固定負債合計	6,246	6,184
負債合計	27,056	24,736
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,252	5,252
資本剰余金	3,124	3,124
利益剰余金	19,659	19,323
自己株式	△106	△106
株主資本合計	27,930	27,594
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,583	2,210
為替換算調整勘定	2,107	4,691
退職給付に係る調整累計額	△120	△112
その他の包括利益累計額合計	4,570	6,790
純資産合計	32,501	34,384
負債純資産合計	59,557	59,121

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	16,071	13,588
売上原価	12,598	11,338
売上総利益	3,473	2,249
販売費及び一般管理費	1,836	1,906
営業利益	1,637	343
営業外収益		
受取利息	56	65
受取配当金	67	77
為替差益	616	—
雑収入	8	47
営業外収益合計	748	189
営業外費用		
支払利息	37	32
為替差損	—	459
雑支出	25	22
営業外費用合計	62	514
経常利益	2,322	19
税金等調整前中間純利益	2,322	19
法人税、住民税及び事業税	454	5
法人税等還付税額	△35	—
法人税等調整額	9	5
法人税等合計	428	11
中間純利益	1,894	7
非支配株主に帰属する中間純利益	—	—
親会社株主に帰属する中間純利益	1,894	7

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	1,894	7
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	743	△372
為替換算調整勘定	769	2,583
退職給付に係る調整額	8	8
その他の包括利益合計	1,521	2,219
中間包括利益	3,415	2,227
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	3,415	2,227
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	中間連結損益 計算書計上額 (注)2
	鉄道車両 関連事業	不動産 賃貸事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	15,662	—	15,662	—	15,662
その他の収益	—	408	408	—	408
外部顧客への売上高	15,662	408	16,071	—	16,071
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	15,662	408	16,071	—	16,071
セグメント利益	1,901	356	2,258	△621	1,637

(注) 1 セグメント利益の調整額△621百万円は、各報告セグメントに帰属していない全社費用△621百万円であり、全社費用は当社本社の管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	中間連結損益 計算書計上額 (注)2
	鉄道車両 関連事業	不動産 賃貸事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	13,179	—	13,179	—	13,179
その他の収益	—	408	408	—	408
外部顧客への売上高	13,179	408	13,588	—	13,588
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	13,179	408	13,588	—	13,588
セグメント利益	600	354	954	△611	343

(注) 1 セグメント利益の調整額△611百万円は、各報告セグメントに帰属していない全社費用△611百万円であり、全社費用は当社本社の管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. その他

生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当中間連結会計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(百万円)	前年同期比(%)
鉄道車両関連事業	17,493	100.4
合計	17,493	100.4

②受注実績

当中間連結会計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(百万円)	前年同期比(%)	受注残高(百万円)	前年同期比(%)
鉄道車両関連事業	7,438	23.1	121,852	97.2
合計	7,438	23.1	121,852	97.2

③販売実績

当中間連結会計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同期比(%)
鉄道車両関連事業	13,179	84.1
不動産賃貸事業	408	100.0
合計	13,588	84.5

以 上